

2012 年度羽村市図書館が実施した図書館評価に対する意見書

羽村市図書館協議会会長 塚原 博

1. 図書館評価についての概観

羽村市図書館は、2010 年度から用いている『図書館評価のためのチェックリスト改訂版』（日本図書館協会）によって図書館の運営に関わる評価を行った。これは、図書館法の第 7 条 3「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の改善を図るために必要な措置を講ずるようつとめなければならない」に基づくものである。評価のために用いたチェックリストは市立図書館等の職員が図書館の経営・活動の現状について自己点検を行い、改めるべき問題点を見出すためのものである。同じ評価法を継続して用いることは、経年変化を見ることが出来るため適切といえる。

文部科学省による「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（以下、「基準」）が 2012 年 12 月に改訂告示された。今後この基準も視野に入れて図書館運営を行い、評価を実施することも必要である。2010 年度の意見書で、市民へのアンケート調査など利用者による評価方法の開発・実施が推奨されたが、今回も取り入れられていない。

2. 全体的な評価結果について

今回は、全体的な図書館経営・活動に対する評価結果としては、「評価できる」が初めて 70%台に到達しよい結果となった。前年度 67.8%から 70.2%と改善された。席借りのみの自習室を閲覧室に改めたことと、ヤングアダルトサービスとして中学生向け司書体験講座を新たに実施したことによる。更に、80%～90%の比率に高めていくことが肝要である。

図書館経営・活動に対する各項目別の「評価できる」の結果は、「開館時間・休館日」100%、「相互協力」85.7%と 3 年間同じで大変高い評価を得ている。今回は、「図書館サービス」が 74.6%（前年 69.8%）とよい評価が得られた。「広報」は前年度同様 75.0%とである。次に、「職員」69.2%と「図書館資料」60.0%は 3 年間全く変化がなく、70%台に引き上げるよう改善したい。評価が低いのは、「基本的事項」53.8%、「施設」50.0%、「経費」0%である。3 年間変化がなく、経費、施設、基本的事項は特に改善が必要である。

3. 各項目別の評価について

3.1. 基本的事項：各設問を個別的にみると、「基本的事項」は 53.8%で低い評価である。前々年度に、“図書館整備計画”を策定するように述べられている。また、『今後の図書館サービスのあり方について：答申』（羽村市図書館協議会 平成 23 年 6 月 23 日、以下『答申』）においても“今後策定される市の長期総合計画や、生涯学習基本計画等の中に、図書館計画を盛り込んでもらうように”といわれていたが、羽村市長期総合計画や生涯学習基本計画に読書活動推進が謳われているが、図書館基本計画が盛り込まれ策定されたとはいえないといえよう。

図書館協議会についての評価結果からは、定例会年 5 回以上開催が確認される。『答申』にも 6 回以上の開催がいられている。現在の 3 回から 4 回へと一歩改善が望まれる。住民参加の方法としては、前々年度から利用者懇談会を“開催の方法等を工夫して再開しては”といわれている。『答申』にもその必要性は示されており、利用者懇談会の再開が望まれる。

3.2 図書館サービス：この項目は、74.6%（前年 69.8%）とよい評価となった。さらに、改善を進めて 80%台に高めるようにしていただきたい。

「予約サービス」、「団体貸出」、「学校・学校図書館との連携」、「集会・行事」、「レファレンス・情報サービス」は大変よい評価であるが、内容の充実を更に図っていききたい。例えば、学校図書館とのシステム構築、小学生の図書館訪問などを更に進めていききたい。

市民への資料案内を充実させるために、「フローワーク」を充実させたい。前々年度以来の指摘の通り、積極的な実施が必要である。図書館員はフローに出、一人一人に対応した読書案内・書架案内を行うと共に、利用者の安全確認を行うことが重要である。また、パンフレットやリーフレットなどの紹介も併せて行うことが『答申』で述べられている。「児童サービス」では、一人一人の子どもへの対応を更に進め、楽しい本の世界、読書の世界へ誘（いざな）うことができるように、フローワークを強化したい。

「ヤングアダルトサービス」は、今回一歩前進した。更に専任の司書の配置等も考慮し、ヤングアダルト司書であることがわかるように図書館側からアピールして、中学生、高校生の図書館利用を充実、促進することが望まれる。

「高齢者」・「障害者（児）」・「入院患者（児）へのサービス」、「多文化社会サービス」なども、前々年度から課題となっている。高齢者への対面朗読、また音訳などが減っているため、もっと広めていくことが必要である。「手話・点字のできる司書」の養成や、「音訳・点訳サービス」、「来館しにくい障害者への来館の手助け」、「在住外国人向けの利用案内・申込書の用意」や「図書館サービスの広報」、「宅配サービスの拡充」などへの着手を早急に行い、積極的に取り組むことが望まれる。

3.3 相互協力：この項目は、**85.7%**と大変よい評価を得ている。近隣大学との連携については話し合いが進行中であり、市民の大学図書館利用と、相互貸借が可能になるとよい。

3.4 開館時間・休日：この項目は、**100%**の最高の評価となっている。羽村市図書館は日曜日・祭日午後**8**時まで開館しており、これは西多摩地域内では羽村市図書館一館である。

3.5 広報：この項目は、**75%**と評価が高い。「図書館だより」は年**2**回発行（半年刊）であるが、春夏秋冬の季節ごとの発行（季刊）が望まれる。また、答申では、“新聞の地方版に日常的に図書館の情報を提供していくこと”が必要と述べられている。

3.6 図書館資料：この項目は**60.0%**で及第であるが、資料購入が減少し図書、雑誌共に購入が減少している。図書は“開架冊数の七分の一以上の年間増加冊数の確保”が望まれる。分室は、高齢者も利用でき、予約もできることを**PR**し、最低**3**万冊を揃えたい。

雑誌は、新しい情報を提供できる媒体であり、**300**種程度揃えることが必要である。

3.7 職員：この項目は**69.2%**で、今回も、館長は司書有資格者とする、及び、司書の比率を**70%**以上にすることが、評価結果から確認できる。文部科学省告示「基準」では、司書資格を有するものを「充てる」ことから「任命する」ことに改正された。学校長が教育免許を有するものが当たっていることと同じように司書資格を有する館長の配属が望まれる。『答申』では、司書職制度をつくることが述べられている。正規職員の司書率が前年度の**25%**から**37.5%**と改善された。当面全国平均の**50%**へ引き上げる努力が望まれる。

3.8 経費：**0%**という最低評価である。図書館予算は、図書館自身の節約努力もあり、一般会計の**0.8%**程度である。**3%**配当している自治体もある。一般会計の**1%**は確保したい。

3.9 施設：分室は、入り口の段差を解消するなどのバリアフリー化が望まれている。

4. まとめ

羽村市図書館は赤ちゃんから高齢者、障害者まで活発に利用されており、貸出冊数は前年度より増加した。優れたサービスを行う鍵を握るのは、図書館とは何かがわかっている熱意のある優れた司書の働きである。上述の意見を参考に、市民に愛される図書館として、優れたサービスを提供する教育機関として、図書館運営の改善を更に図っていただきたい。

図書館評価のためのチェックリスト 改訂版

1. 基本的事項

(1) 図書館奉仕

- ① 「図書館の自由に関する宣言」など図書館奉仕の基本的な理念を住民に知らせているか。 a
- a. 知らせている c. 知らせていない

(2) 図書館整備計画(4条)

- ① 図書館整備計画があるか。 c
- a. ある b. 策定中 c. ない
- (ア) 整備計画の策定に図書館が参画しているか。 /
- a. している c. していない
- (イ) その整備計画は自治体の総合計画に盛り込まれているか。 /
- a. 盛り込まれている c. 盛り込まれていない
- (ウ) 整備計画に基づいて整備が進められているか。 /
- a. 進められている c. 進められていない

(3) 図書館協議会(5条)

- ① 図書館協議会はあるか。 a
- a. ある b. 設置を検討中 c. ない
- (ア) 実際に図書館を利用している人を委員に委嘱しているか。 a
- a. している b. 検討中 c. していない
- (イ) 図書館協議会の定例会は年間何回開催しているか。 b
- a. 5回以上 b. 3～4回 c. 2回以下
- (ウ) 図書館協議会に諮問しているか。 a
- a. している c. していない
- (エ) 委員から図書館奉仕についての具体的な提言が出るか。 a
- a. 出る c. 出ない

(4) 住民参加の方法(5条)

- ① 利用者懇談会を開いているか。 c
- a. 開いている c. 開いていない
- ② 事業の企画にあたって住民の声を聴いているか。 a
- a. 聴いている c. 聴いていない
- ③ 図書館の経常的な業務の一部をボランティアにゆだねていることはないか。 a
- a. ない c. ある

1 小計 a: 7 / 13 b: 1 / 4 c: 2 / 13

2. 図書館サービス

(1) 図書館システム(9条)

- ① 図書館は複数あるか。 a
- a. 複数館 b. 単館と移動図書館 c. 単館
- ② 固定施設を中心とした半径1km圏で、自治体区域可住地面積の何割をカバーしているか。 a
- a. 7割以上 b. 5割以上 c. 5割未満

- ③ 移動図書館はあるか。 c

a. ある b. 計画中 c. ない

(2) 物流体制(14条)

- ① 連絡配本車はあるか。 a
 a. ある b. 計画中 c. ない
- (ア) 連絡配本車に専任担当者はいるか。 c
 a. 正規職員がいる b. 嘱託職員がいる c. 専任はいない
- (イ) 連絡配本車は毎日定時に巡回しているか。 a
 a. 毎日・定時に巡回 b. 毎日・不定時に巡回
 c. 毎日は巡回していない

(3) 個人貸出(15,24条)

- ① 初めて登録するとき、証明書類を持っていなくても受け付けることができるか。 c
 a. できる c. できない
- ② 利用者が貸出券を忘れてきても、貸出しているか。 a
 a. している c. していない
- ③ 貸出方式は利用者の読書の秘密が守られるようになっているか。 a
 a. 守られる c. 守られない
- ④ 貸出冊数を制限しているか。 b
 a. 制限していない b. 5冊以上 c. 4冊以下
- ⑤ 図書以外に貸出している資料はあるか。 a
 a. ある c. ない
- | | | |
|-----------------|--|----------------------------------|
| ア. 雑誌 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出している | <input type="checkbox"/> 貸出していない |
| イ. カセット・テープ | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出している | <input type="checkbox"/> 貸出していない |
| ウ. コンパクト・ディスク | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出している | <input type="checkbox"/> 貸出していない |
| エ. ビデオ・カセット・DVC | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出している | <input type="checkbox"/> 貸出していない |
| オ. 紙芝居 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出している | <input type="checkbox"/> 貸出していない |
| カ. 絵画(複製を含む) | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出している | <input type="checkbox"/> 貸出していない |

- ⑥ 貸出しをしない資料はあるか。 c
 a. ない c. ある
- | | | | |
|---------------|---|---|--------------------------------|
| ア. 辞書類 | <input type="checkbox"/> 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| イ. 百科事典類 | <input type="checkbox"/> 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| ウ. 事典類 | <input type="checkbox"/> 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| エ. ハンドブック、便覧類 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出す | <input type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| オ. 図鑑類 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出す | <input type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| カ. 白書・統計書類 | <input type="checkbox"/> 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| キ. 年鑑類 | <input type="checkbox"/> 貸出す | <input checked="" type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| ク. 年表類 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出す | <input type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| ケ. 豪華本、美術書等 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出す | <input type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |
| コ. 個人全集類 | <input checked="" type="checkbox"/> 貸出す | <input type="checkbox"/> 一部貸出す | <input type="checkbox"/> 貸出さない |

- (ア) 貸出用に参考図書の複本を用意しているか。 c
 a. している c. していない

- ⑦ 返却図書の配架作業は誰がしているか。 c
 a. 職員がしている c. 利用者がしている

(4) 館内閲覧

- ① 開架室に閲覧席を設けているか。 a
 a. 設けている c. 設けていない
- ② 席借りのみの自習室を設けているか。(16条) a

- a. 設けていない c. 設けている

(5) 資料案内(24,25条)

- ① 資料案内(読書相談)の窓口が利用者に明示されているか。 a
a. 明示している c. 明示していない
- ② 利用者から相談を受けたときすぐ対応できるか。 a
a. 対応できる c. 対応できない
- ③ 職員はフロアーワークをしているか。 c
a. している c. していない

(6) 予約サービス(24,26条)

- ① 予約制度のあることを明示しているか。 a
a. している c. していない
- ② 予約申込書は利用者の分かりやすいところに置いているか。 a
a. 置いている c. 置いていない
- ③ どのような本でも予約を受付けているか。 a
a. 受付けている c. 受付けていない
- ④ 都立図書館から必要に応じて図書を借りるか。 a
a. 借りる c. 借りない
- ⑤ 国立国会図書館の「図書館間貸出」制度に加入しているか。 a
a. 加入している c. 加入していない
- (ア) 国立国会図書館から借りた本の返送料を誰が負担しているか。 a
a. 図書館が負担 c. 利用者が負担

(7) 団体貸出(27条)

- ① 家庭・地域文庫、読書グループなどへ団体貸出をしているか。 a
a. している c. していない
- (ア) 貸出限度冊数や期間は利用団体の希望に応じて柔軟に対応しているか。 a
a. している c. していない
- (イ) 団体貸出図書は配本しているか。 a
a. 配本している c. 配本していない

(8) レファレンス・情報サービス(15,28-31条)

- ① レファレンス(調査相談)の案内表示を出しているか。 a
a. 出している c. 出していない
- ② 参考資料室(コーナー)を設けているか。 a
a. 設けている c. 設けていない
- ③ レファレンスの窓口にもいつも担当者が居るか。 a
a. 居るようにしている c. 居ない
- ④ 寄せられた質問や相談が図書館では答えにくいものであっても、適当な専門機関や専門家を紹介することがあるか。 a
a. ある c. ない
- ⑤ 都立図書館など他の図書館の所蔵資料をインターネットで検索できる設備・環境が整備されているか。 a
a. されている c. されていない
- ⑥ 利用者が外部のデータベース等にアクセスできる検索用端末機を備えているか。 a
a. 備えている c. いない

(9) 乳幼児・児童・青少年サービス(18条)

- ① 子どもの登録手続きに証明書類が必要か。 c

- a. 要らない c. 要る
- ② 子どもの予約に制限を設けていないか。 c
- a. 設けていない c. 設けている
- ③ 子どもの本の選択基準があるか。 a
- a. ある c. ない
- ④ 児童室(コーナー)の配架やサイン、展示は子どもに分かりやすいように配慮しているか。 a
- a. 子ども向けにしている c. 一般と同じにしている
- ⑤ お話し会やブックトークなど子ども向けの行事を定期的に行っているか。 a
- a. 行っている c. 行っていない
- ⑥ 青少年向けの行事や講座を行っているか。 a
- a. 行っている c. 行っていない
- (10) 学校・学校図書館との連携(18条)
- ① 学校図書館へ資料の貸出をしているか。 a
- a. している c. していない
- ② 学校図書館にブックリストやお知らせなどを配布しているか。 a
- a. 配布している c. 配布していない
- ③ 学校図書館の担当者との交流を定期的に行っているか。 a
- a. している c. していない
- ④ 学校や幼稚園・保育所などに出かけてお話し会やブックトークを行っているか。 a
- a. 行っている c. 行っていない
- (11) 高齢者、障害者などへのサービス(19,20条)
- ① 文字の大きな資料を意図的に収集しているか。 a
- a. 収集している c. 収集していない
- ② 拡大鏡や老眼鏡、あるいは拡大読書機を備えているか。 a
- a. 備えている c. 備えていない
- ③ 障害者サービス担当の職員は居るか。 a
- a. 居る c. 居ない
- ④ 手話や点字のできる職員は居るか。 c
- a. 居る c. 居ない
- ⑤ 障害者手帳の有無にかかわらず障害者サービスを利用できるか。 a
- a. 利用できる c. 利用できない
- ⑥ 対面朗読サービスをしているか。 a
- a. している c. していない
- (ア) 対面朗読サービスは予約なしでも利用できるか。 c
- a. 利用できる c. 利用できない
- ⑦ 点訳や音訳サービスをしているか。 a
- a. している c. していない
- ⑧ 来館しにくい障害者のために自宅配本をしているか。 a
- a. している c. していない
- ⑨ 来館しにくい障害者のために来館の手助けをしているか。 c
- a. している c. していない
- ⑩ 病院に入院している人のために配本サービスをしているか。 c
- a. している c. していない
- (12) 多文化サービス(22条)
- ① 在日外国人向けの利用案内や利用申込書を用意しているか。 c
- a. 用意している c. 用意していない
- ② 外国人向けに図書館サービスの広報をしているか。 c
- a. している c. していない

- ③ 外国人向けに母語で著された資料を収集しているか。 a
 a. 収集している c. 収集していない

(13) 集会・行事(16,33,34条)

- ① 集会室はあるか。 a
 a. ある c. ない
 (ア) 集会室の申込みは当日にできるか。 a
 a. できる c. できない
 (イ) 集会室は無料か。 a
 a. 無料が原則 c. 有料が原則
 ② 講演会・展示会・鑑賞会・お話し会などの行事を月に1回以上開催しているか。 a
 a. 平均月1回以上 c. 平均月1回未満
 ③ 住民団体との共催事業をしているか。 a
 a. 共催している c. 共催はない

2 小計 a: 47 / 63 b: 1 / 7 c: 15 / 63

3. 相互協力

(1) 相互協力の組織(50条)

- ① 近隣の公立図書館との間で相互協力の協定を結んでいるか。 a
 a. 結んでいる c. 結んでいない
 ② 地域内の大学・短大図書館等との間で相互協力制度を確立しているか。 c
 a. している c. していない
 ③ 相互協力の窓口を1か所でしているか。 a
 a. 中央館でしている b. 内容で分担している c. 統一していない

(2) 相互協力の内容(51条)

- ① 相互貸借を行っているか。 a
 a. 行っている c. 行っていない
 ② 相互協力参加館の間で協力して相互貸借の本の輸送を定期的に行っているか。 a
 a. 定期的に行っている c. 各館で行っている
 ③ 相互貸借で必要な郵送料を図書館が負担しているか。 a
 a. 図書館が負担 c. 利用者が負担

(3) 関係機関等との連携(52条)

- ① 類縁機関への紹介状はすぐに発行できるか。 a
 a. できる c. できない

4. 開館時間、休館日(23条)

- ① 夜間開館をしているか。 a
 a. している c. していない
 ② 日曜日は開館しているか。 a
 a. 開館している c. 開館していない
 ③ 日曜祝日や夜間開館の際の職員体制は、平日とあまり違いのない体制が組めているか。 a
 a. 組めている c. 組めていない

5. 広報(35条)

- ① 定期的に館報を発行しているか。 a

7.職員(87-91条)

- ① 専門職員の採用は公募しているか。 a
a. 公募している c. 公募していない
- ② 採用試験の面接に館長は立ち会っているか。 a
a. 立ち会っている c. 立ち会っていない
- ③ 専門職員の比率は何%か。 b
a. 70%以上 b. 50%以上 c. 50%未満
- ④ 館長は正規職員か。 a
a. 正規職員 c. 嘱託職員
- ⑤ 館長は専任職員か。 a
a. 専任職員 c. 兼務職員
- ⑥ 館長は司書(司書補)有資格者か。 c
a. 有資格者 c. 無資格者
- ⑦ 館長は図書館運営の基本方針を職員に徹底させているか。 a
a. 徹底させている c. 徹底できていない
- ⑧ 「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」が臨時(非常勤)職員を含むすべての職員に周知されているか。 a
a. 周知されている c. 周知されていない
- ⑨ 全職員を構成員とする職場会議を開催しているか。 a
a. 開催している c. 開催していない
- ⑩ 職員は職場内で研修の機会が与えられているか。 a
a. 与えられている c. 与えられていない
- ⑪ 職員は図書館業務について職場外研修の機会が与えられているか。 a
a. 与えられている c. 与えられていない
- ⑫ 週休2日制を土・日曜日以外の曜日にとることに対して何らかの補償を行っているか。 c
a. 補償している c. 補償していない
- ⑬ 経常的な仕事に臨時(非常勤)職員を充てることのない体制になっているか。 c
a. なっている c. なっていない

8.経費(92-95条)

- ① 人件費を含む図書館予算は一般会計の1%以上を占めているか。 b
a. 1%以上 b. 0.7%以上 c. 0.7%未満

9.施設(96-99条)

- ① 全館の施設設備は障害者が健常者と同様に利用できるよう整備しているか。 c
a. 整備している c. 整備できていない
- ② 集会室は開館時間外でも利用できるか。 a
a. 利用できる c. 利用できない

7~9 小計 a: 10 / 16 b: 2 / 2 c: 4 / 16

集 計 票

項 目	主たる 設問	従たる 設問	回 答 肢		
			a	b	c
1 基本的事項	6	7	7 / 13	1 / 4	2 / 13
2 図書館サービス	54	9	47 / 63	1 / 7	15 / 63
3 相互協力	7		6 / 7	/ 1	1 / 7
4 開館時間, 休館日	3		3 / 3	/	/ 3
5 広 報	4		3 / 4	/	1 / 4
6 図書館資料	11	4	9 / 15	3 / 7	3 / 15
7 職 員	13		9 / 13	1 / 1	3 / 13
8 経 費	1		/ 1	1 / 1	/ 1
9 施 設	2		1 / 2	/	1 / 2
合 計	101	20	85 / 121	7 / 21	26 / 121
		割合	70.2%	33.3%	21.5%